

通 告 順	議席番号	通 告 者
5	17	鈴木邦昭

1 本町のコロナ対策について

- (1) 本町では、円滑な接種体制の構築に向け、職員と亘理郡医師会との連携体制の整備に関しての報道があった。ワクチン接種に向け町民への周知方法は。
- (2) ワクチン接種に関し、一人住まいの高齢者や障がい者、寝たきりの方（移動不可の方）高齢者施設入居者への対応は。
- (3) コロナワクチン接種後の、アレルギーが生じた場合の事を考え、本町の取り組みは。
- (4) 重症化リスクの高い高齢者及び障がい者の支援施設や集団感染のおそれがある幼稚園・保育園・小中学校に勤務する職員を対象とした PCR 検査の無償実施を検討されては如何か。

2 大規模災害発生時の体制と構築について

- (1) 近年大規模震災、大規模水害、また大規模風害と、想定を超える災害が頻発している。一昨年10月の台風19号、昨年7月豪雨を通じて、本町の直接担当する部門の体制は、どのように強化されたか。
- (2) 災害時、迅速に情報を収集しリアルタイムであぶくま消防本部と共有するためのシステムを構築することについて。
- (3) 本町の小・中学校では、各種防災訓練は行われているが、水害等を対象とした避難訓練も重要と考えるが現状は。

通 告 順	議席番号	通 告 者
6	6	大槻和弘

1 本町職員の働き方改革と行政サービスについて

住民へのサービス向上を目指す意味でも、職員の働き方が重要と考えるが、本町の働き方改革を今後どうしていくのか。

- (1) 財政運営の健全化及び長時間労働の是正を目指し、超過勤務の削減を

目標としていたが、現在の進捗とコロナ禍の多様な働き方の対応はどうか。

- (2) 給与体系について、給料表を7級制としたが成果はあったのか。
- (3) 国は行政の手続きによる押印の廃止を掲げているが、本町の対応はどうか。
- (4) 働き方改革と住民サービス向上にむけて、町民と接する総合窓口拡充等の事務改善を考えてはどうか。

2 県の広域水道民営化について

本町は、仙南仙塩広域水道（17市町）より受水している。県は民営化を推し進めているが、現在どうなっているのか。また、その説明はどうなっているのか。

- (1) 現在の進捗状況は。
- (2) 町民への説明を県に求めるべきではないか。
- (3) 本町の水道事業運営について、他市町との広域連携は考えているのか。

通告順	議席番号	通告者
7	9	佐藤邦彦

1 震災・復興の記憶、教訓の伝承について

東日本大震災から10年を迎え、復興計画期間が終了する。震災による傷跡や体験、教訓と復興の道のを後世に伝え続けていかなければならない。そのための取組みについて次の質問をする。

- (1) 震災・復興の記憶、教訓について伝承の理念、考えを伺う。
- (2) 「震災伝承」として、震災状況と復興の歩みの記録や情報の保存、活用について取組みを伺う。
- (3) 津波の恐ろしさを伝え、犠牲者の追悼施設として荒浜・吉田地区に祈念碑等の整備について考えを伺う。

2 新たな行政区長制度について

地方公務員法の改正により行政区長の身分や役割、制度の在り方が見直され

令和3年度から「新たな区長制度」がスタートする。このことについて次の質問をする。

- (1) 行政区長制度の在り方に関する検討会の答申と検討結果について伺う。
- (2) 行政区長の職務と町内会としての役割・協力について考えを伺う。
- (3) 行政区長報酬の在り方はどのようなようになるのか伺う。

通告順	議席番号	通告者
8	8	小野明子

1 移住・定住支援事業について

- (1) 2019年より、国は「地方創生移住支援事業」を開始し、東京から地方へ移住する起業・就業者に移住支援金を交付している。本町でもこの事業を実施しているが、本年度の支援金受給例は何例あるか。
- (2) 本年1月に成立した令和2年度第3次補正予算においてサテライトオフィスの整備や既存施設の活用支援のための「地方創生テレワーク交付金」が創設されたが、本町ではこの事業を活用する予定はあるのか。

2 空き家対策について

- (1) 昨年5月に「亙理町空き家バンク事業に関する協定」が締結された。その後、webサイトには空き家の登録は0件となっている。町の現在の空き家登録状況について伺う。
- (2) 県内では、空き家を放置するデメリットや活用方法をまとめた情報冊子を発行し、制度と情報の周知徹底を目指している市町村もある。本町でも、空き家バンクの活用のために取り組んではどうか。